

術士璽悪

データ

データ	
読み	じゅつしじお
所属	時隠軍団・巨忍軍団頭領
デザイン機体	武者璽悪 (S D 戦国伝 風林火山編)
作品	武者烈伝・零

内容

大筒による攻撃と妖術を得意とする巨忍軍団の軍団長にして時隠最大の術士。異国の学問にも精通しており、異国のあやしい術までも使いこなせる。時隠に流れ着いた謎の術師、遮光を右腕に引き入れており、独自の行動も多い。時隠国の長・武神將軍殺驅頭を退け、時隠のトップになろうと画策しているが、他の軍団長（特に剣豪武將漣飛威）の手前、その野望は胸の奥に秘めていた。だが、斬髑髏（ザンスカール）と言う異国から来たと言う妖術師・遮光との出会いによって彼の野望が表に顔を出しはじめる。本来は遮光の術を利用して殺驅頭を貶め、自らが

時隠のトップに立とうと画策しており、殺驅頭暗殺（実は生きていたが）の混乱に乗じて時隠をその手に治めようとしたが遮光が闇の本性を現した為にそれどころではなくなった。遮光を利用しようとして実は自分が利用されていたと言う可哀想な人。本体は滅殺荒（メッサラ）と

いう策と術のみに長けた男で術を用いた罪滅（ザメル）の鎧によって体力、火力を大幅に増強した璽悪となっている。烈伝・零本編では頑駄無国と時隠国の国境にある璃阿峠で交戦していた

剣豪武將漣飛威と烈火武者頑駄無の前に軍勢を率いて現れ、そこに到着した百騎組と峠道で砲撃戦を始める。光凰一行が悪無覇域夢山に向かった際には戦闘隊を率いて南軍を指揮した。

使用武器&支援メカ

■■隠し刀【かくしがたな】

旧武者璽悪同様に術士璽悪が背中に隠し持っている隠し刀。

■■大筒【おおづつ】

術士璽悪愛用の大筒、普段は背中に装備しているが手持ちもできる。

■■罪滅の鎧【ザメルのよろい】

璽悪（滅殺荒）が纏う鎧で本来非力な璽悪の体力、火力を大幅に増強する為の鎧。この鎧だけでも罪滅モードを取る事が可能で璽悪が倒される描写があれば斬られた鎧のなかから滅殺荒が逃げ出すとか、鎧を分離させ中身だけが逃げていく代わり身の術などを想定して横井画伯が考えた。

備考

旧武者璽悪を彷彿とさせるデザインながら、よりマッチョになった術士璽悪。旧武者璽悪との一番の差異は胸部だがココを見る限りはモチーフにザメルも入っていると思っていたらH J O 6

年5月号で本体である滅殺荒が衝撃の登場、ファンを驚かせた。

参考資料

ホビージャパン刊 ホビージャパン04年11月号～